

教育センターだより

第446号
 令和3年10月4日発行
 福岡市教育センター
 (授業力向上支援センター)
 TEL 822-2875
 発行者 福田 大二郎
 編集者 石井 洋安

さわやかな秋晴れの季節となりました。

秋は、その過ごしやすさから、スポーツの秋や芸術の秋あるいは食欲の秋などといわれます。

これらのうち「読書の秋」の起源を調べてみると、西暦700年代後半に中国の文学者である韓愈（かんゆ）が、「符読書城南詩」という学問をすることの大切さを讀んだ詩から生まれた「時秋にして…灯火親しむべし」にあるそうです。そしてこのことを夏目漱石が、小説「三四郎」の中で取り上げたことによって、日本で「読書の秋」が定着していったようです。

さて、教育センター内にある授業力向上支援センターにはたくさんの蔵書があり、新刊も数多く入荷しています。ぜひ足を運んでいただきたいと思います。またどうしても忙しい方は、「e本メールサービス」を利用すれば教育センターに来所しなくても借りることができます。

「読書の秋」と「研究の秋」を兼ねてご利用されてはいかがでしょうか。

令和3年度 校内研究推進事業（A事業）

平成24年度から始まった校内研究推進事業（A事業）は本年度が最終年度です。「各学校の教育課題の解決に向け、全ての学校において、校内研究の充実と全教員の授業力向上及び学校の組織力の向上をめざす。」という目的をもとに取り組んできました。本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインでの開催となりましたが、先日行われた協議会では研究内容や授業展開の工夫についての意見交流が活発に行われていました。また、本年度はGoogle Classroomに取組を掲載したり、スクールFネットに動画コンテンツや指導案集を掲載したりすることで、コロナ禍でもできる授業研究の形を具体化することができました。スクールFネットに掲載している動画コンテンツや指導案集については、全ての学校から視聴できますので是非ご覧ください。授業視聴や協議会を通して、授業力を向上していきましょう。

動画コンテンツ

令和元・2・3年度 福岡市教育委員会 校内研究推進事業

研究主題
 他者と関わりながら、自分の考えを確かめていく
 子どもを育成する国語科・社会科学習の研究
 ～問いの設定と対話活動の工夫を通して～

令和3年10月1日(金)
 福岡市立白波池小学校

Google Classroomの活用

A事業 クラスルーム(通信グループ) 児童生徒の育成
 9月17日(白波池)小学校入卒業
 クラスコード: x17216C

電話案内
 福岡市教育センター
 〒812-8501 福岡市東区白波池1-1-1

学校で活用
 10月10日
 アンケートNO2
 アンケートNO1
 2020年10月10日

講師の先生の指導助言

「考えを深める」道徳の授業
 教師がしゃべりすぎない授業をめざして
 畿央大学 島恒夫教授

1 伝えるのではなく “共に考える” 授業へ

教師からの問いに「答えるだけ」の授業になっていませんか？

思わず考えたくらい 初めて考えた問い 友達と話したくなる問い

学校長挨拶

協議会

詳しい内容については、
 スクールFネットをご覧ください。

授業力向上支援センターより

🐣 今月のおすすめ本

NEW **NEW**

新しい算数研究
 新しい算数教科書の授業をどうするのかが一冊

教育音楽
 オンラインで音楽を取り戻そう
 正しい音楽指導法
 CD

本年度より、教育雑誌に「新しい算数研究」「教育音楽(中・高)」が追加されています。e本メールでも貸出できますのでご利用ください。



クラスからみる落着き
 教師のすごい指導法!

まんがで知る 未来の学び
 教育改革とは何か?

ここ数年、当センターでの貸出しランキング上位に入っている本です。